

令和7年度 若狭東高等学校 学校関係者評価書

○学習支援

- ・更なるDX推進に期待する。
- ・情報リテラシーの育成は、今後ますますAIが発達し活用されるであろう社会において大変重要だと感じている。真実かフェイクか区別がつかない映像や情報が溢れる中、情報を見極め取捨選択していく能力を身に付けることは非常に大事である。
- ・義務教育下では読書は定着しているが、高校生になった途端に読書から遠ざかっているように思う。少しでも生徒の目が読書に向くようにイベントの開催は有意義である。
- ・学びの心得をさらに向上させるため、次年度も継続することが力になると思う。
- ・なかなか難しいかもしれないが、一人ずつ図書カードを作成して、「100冊/1人」運動を行い、達成した生徒は表彰する等行うと良い。
- ・図書館の活用を工夫している点が良いと思う。
- ・読書への意識を高めようとしている点が良いと思う。

○生徒支援

- ・生徒会活動が活発だと感じました。
- ・校門での朝の挨拶運動に関して、毎日生徒に声を掛けてくださる先生方に心から感謝している。朝、校門付近に先生方がいらっしゃることで、生徒の変化にも早い段階で気付くことができ教育的効果は大変大きいと感じる。
- ・彦姫祭において“東高校のファンやサポーターを増やす努力”とあるが、それならば体操服ではなく、生徒は制服着用の方が締まりがあって良いのではないかと感じている。(体操服での登下校はとても助かっています)
- ・挨拶は社会へ出ても必須のため、継続した取組が必要です。
- ・生徒会活動では、自分たちがやりたいことを中心に自己啓発に努め、進めていき結果をもとにさらに改善していくことが良い。
- ・不安を抱える生徒に対しての取組は大変良いことであり、継続対応をお願いしたい。
- ・生徒の気持ちに寄り添う姿勢を大切にされていると感じた。

○進路支援

- ・個人的には子どもの進路について非常に熱心にアドバイスやサポートをしていただき感謝している。
- ・進学に関して、指定校推薦や総合型選抜の活用は、生徒を送り出す学校側、確実に入学者数を増やしたい進学先側、学びたい進学先に低めのハードルで行ける生徒側の三者にとって良いことだと考えます。ただ、子どもに関しては指定校推薦で合格した進学先からの課題が難しく、通常の授業では履修していない内容ばかりでした。(特に数学)進学希望者向けの選択科目があるものの、それでは大学入学レベルに全く追いついていないと痛感した。
- ・早めの取組によって生徒への自覚を強め、未来への進路を決定させるには不可欠で、そのための情報展開はとても良い。
- ・ポータルサイトについては、難しいが生徒一人ひとりの個性、思いにあった情報提供ができれば素晴らしい。
- ・子どもたちが自分の進路をしっかりと考えられる環境づくりが大切だと感じた。

○地域連携

- ・学校祭には多くの方が来ておられた。
- ・Instagramはフォローさせていただき毎回楽しく見させていただいている。授業内容の紹介や学校行事のPRにとどまらず、银杏が落ちる季節には「ご来校の際にはお気を付けください」と大変ユーモア溢れる内容で、最高に楽しい学校だなと思った。投稿するのも多方面に気を配り、文章や動画写真などを選別しアップする作業はご苦労が絶えないと思います。気になることを検索する時には、検索エンジンよりSNSを利用する時代なので、ご苦労だとは思いますが続けて欲しい。
- ・HPの更新は良いことであり、今後のためにも引き続きアピールをお願いしたい。
- ・Instagramを活用した情報発信など、分かりやすい取組が進められていると感じた。

○専門農業系指導

- ・農業クラブの輝かしい成績は大変すばらしい。一方で農業クラブ以外の各種発表会への参加が少ない、とあったので、来年度の学校設定科目で学びを深め、より多くの生徒が積極的に取り組むことを期待する。
- ・専門職の資格取得に向けてよろしくをお願いしたい。
- ・全国大会目指して、各項目に従い取り組めるように事前準備と教育指導をお願いしたい。
- ・自分たちで研究や発表する場があって自信につながり、良いと思った。

○専門工業系指導

- ・資格試験に挑戦する生徒が少ない、と担任の先生からお聞きしたことがある。難易度が低い資格検定を全員に受けさせるというのは得策だと思う。資格試験を受けることそのもののハードルを下げ、他の資格にも挑戦してみようとする意欲に繋がれば良いと期待する。
- ・タブレットの活用は大変良い取組で、今後のためにも役立つと思いますので、継続よろしくをお願いしたい。
- ・資格取得は将来的にとっても有効になるため、取得できるものは貪欲に指導、支援をお願いしたい。将来の選択が増えると思う。
- ・タブレットを使い、生徒同士で教え合う仕組みが良いと思った。

○専門商業系指導

- ・全商簿記1級や日商簿記2級を取得する生徒が増えることを期待したい。
- ・合格しやすい検定で成功体験を獲得し、他に波及すると良い。単に「資格検定を受けて合格する」ではなく、その資格が今後どのように生きてくるか、自身にとってなぜ必要なのかを理解できれば、受験者は増えると思う。
- ・資格取得は社会に役立つことがたくさん含まれているので、どんどんチャレンジさせてほしい。
- ・地域社会との体験を通して得ることも非常に多いと思う。将来必ず役に立つことがあると思う。継続してほしい。
- ・生徒のやる気や自信を考えていて、とても前向きな方針だと感じた。

(学校関係者評価を踏まえた今後について)

- ・読書習慣と情報リテラシーの向上に向け、ビブリオバトル等の読書イベントを充実させたり、読書達成制度を導入させたりするとともに、講演会やアプリをりようするなどして、AI時代に対応した情報リテラシー教育を推進する。
- ・進路指導の質向上のため、基礎学力を補強する講座を開設したり、生徒の興味・関心に応じた進路情報の提供を行う機会を増やす。
- ・専門分野での挑戦意欲を高めるため、初級資格の受検機会を増やすとともに、課題研究発表会等、校内外での発表・体験活動の充実を図り、成功体験を積める環境を整えていく。